

## News Release

### 有事の際のお互いさま連携強化のため、協定先7社と 被災地視察および情報交換会を実施しました

東急ファシリティサービス株式会社（取締役社長 木原 恒雄）は2019年3月12日、仙台国際空港において、「お互いさま連携協定」締結先7社(※)との連携強化を目的として、被災地視察および情報交換会を実施しました。

本会は、東日本大震災から8年を迎えた仙台国際空港ターミナルビルにて開催し、空港ご担当者様より発災時や復旧時のご苦労などのお話を伺い、空港内を視察させていただくことで、お互いさま連携各社とBC（事業継続）の必要性を改めて感じる事ができました。

さらに、お互いさま連携各社様の事業の紹介や、各社が経験した災害の経験や、現在までの取り組み状況などについての情報共有など、連携の重要性を再認識する有意義な会合となりました。

(空港視察の様子)



(情報交換会の様子)



今後も、当社を含めたお互いさま連携協定締結先企業7社とともに、有事の際のお互いさま連携の強化、平時における業務連携など、さまざまな活動を実施してまいります。

※石井ビル管理(株)、(株)NPK、環境をサポートする(株)きらめき、協和建物管理(株)、南海ビルサービス(株)、阪急阪神ビルマネジメント(株)、名鉄ビルディング管理(株)（五十音順）

#### 【本件に関するお問い合わせ】

東急ファシリティサービス株式会社 ビルマネジメント事業部 BC研究センター（担当：小納）

TEL：03-6372-0112 FAX：03-6372-0145